

令和7年度プール衛生管理講習会

第2部 プールの衛生管理について

東京都南多摩保健所

生活環境安全課 環境衛生担当

講義の内容

- 1 プールの種類と条例適用
- 2 令和6年度監視結果
- 3 水質管理のポイント
- 4 設備管理のポイント
- 5 維持管理状況報告書

1 プールの種類と条例適用

許可・届出プール

プール等取締条例

容量50立方メートル以上の貯水槽を設け、
公衆に水泳又は水浴をさせる施設

●許可プール

構造設備基準および**維持管理基準**が適用
例) スポーツクラブ、市営プール、学校開放プール

●届出プール(学校プール)

維持管理基準のみが適用

例) 小・中・高・大学プール、幼稚園プール

2 令和6年度監視結果

令和6年度 監視結果①

	項目	チェックポイント	延不適数	不適事例
1	採光・照明・換気	①適正な照度の維持 ②適正な換気、CO ₂ 濃度の定期測定	1	・照度不足(100LUX未満) ・CO ₂ 濃度基準超過(0.15%超)
2	施設の清潔	①整頓・清掃・清潔 ②便所の清潔	9	・プールサイドの落ち葉、便所の清掃・整頓不良 ・機械室の汚れ
3	プール水	①適正な水質の確保 ②水質検査の実施	22	・水質基準の不適 ・残留塩素測定器不備
4	ろ過・換水	①ろ過器等の運転状況 ②全換水・清掃 ③水位調整槽・還水槽の清掃・点検	1	・ろ過機不具合(珪藻土)白濁
5	プール水の汚染防止	①足洗い場等(足洗い場及び腰洗い槽)の管理状況 ②シャワー・足洗い場等の使用状況	4	・腰洗い槽の残留塩素濃度 ・足洗い場の残留塩素濃度

令和6年度 監視結果②

	項 目	チェックポイント	延不適数	不適要因
6	シャワー ・洗眼 ・洗面所	①清潔・整頓 ②使用水の水質	11	・洗眼器の目詰まり ・洗眼器の破損
7	危険防止・ 救護・ 安全確保等	①監視・救護体制 ②施設の安全確保等 ③薬品類の適正管理	38	・救命器具の不備 ・緊急連絡先の掲示不備 ・薬剤管理の不良
8	水泳者	①注意事項、開場時間の表示 ②構造設備点検結果等の掲示 ③水泳者、水泳不適時の管理	19	・構造設備点検結果等の 掲示なし
9	維持管理 記録	①必要事項の記入 ②日誌等の保存状況	13	・残留塩素の測定箇所、 測定頻度不足、記録不備 ・設備の点検等の記録なし
10	届 出	①構造設備 ②管理者 ③その他	1	・管理者の変更未届

3 水質管理のポイント

水質検査採水

- 容量 50m^3 以上のプール

対角線上の両端を含む2か所以上で採水
(レジオネラ属菌は1か所)

- 容量 50m^3 未満のプール

1か所以上で採水

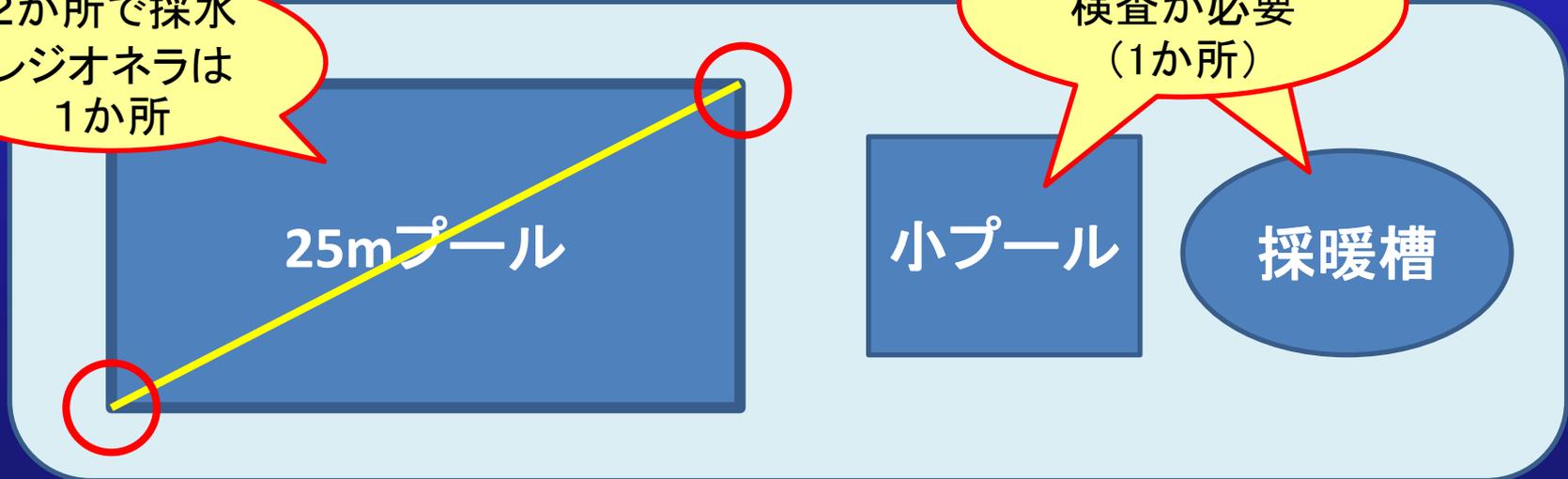
2か所で採水
レジオネラは
1か所

25mプール

50m^3 未満でも
検査が必要
(1か所)

小プール

採暖槽



水質基準

遊離残留塩素	0.4mg/ L 以上	毎時1回以上
水素イオン濃度(pH)	pH5.8~8.6	毎月1回以上
濁度	2度を超えない	
過マンガン酸カリウム消費量	12mg/ L を超えない	
大腸菌	試料100mL中に検出されない	
一般細菌	試料 1mLにつき200CFU を超えない	
レジオネラ属菌 (加温装置を設けて 温水を利用する場合)	検出されない	年1回以上

水素イオン濃度 (pH)

(1) 日常管理

補給水を十分に入れる。

(2) 不適時の対応

- ・換水をする(補給水量を増やす)。
- ・使用している薬品類の使用量を確認する。
- ・pH調整剤(メーカー品)による調整

pHが 5.8 未満 → アルカリ性の薬品により、調整する。

pHが 8.6 超 → 酸性の薬品により、調整する。

どちらの場合も

薬剤投入量の計算を適切に行うこと!

濁度と過マンガン酸カリウム消費量

●濁度

日常管理、不適時の対応とともに

- ・循環ろ過装置が正常に機能しているか確認し、必要に応じて逆洗浄等を行う。
- ・補給水を十分に入れる。

●過マンガン酸カリウム消費量

日常管理、不適時の対応とともに

補給水を十分に入れる。

遊離残留塩素濃度

(1) 日常管理

- ・プール水の残留塩素濃度を確認しながら、塩素注入量を調整する。
(遊泳人員、天候(屋外の場合)等により、塩素消費量が増えるので、注入量に留意する)
- ・塩素注入器等の点検・整備を行う。
(ポンプのエアークロム、注入弁・逆止弁の詰まり)

(2) 不適時の対応

- ・塩素剤を入れる(塩素注入器の注入量を調整する)。再度測定し、改善を確認する。
- ・塩素注入器を点検・整備する。

遊離残留塩素濃度

(3) 残留塩素測定器等の整備

遊離残留塩素濃度を正しく測定できるように
日頃から測定器の整備をしておく

チェックポイント

- ・ セルの汚れ
- ・ 比色板の汚れ
- ・ DPD試薬の期限
- ・ デジタル式の場合は
定期的な校正



汚れて、塩素濃度が
正しく測定できない。

大腸菌

(1) 日常管理

- ・遊泳者に対し、遊泳前のシャワー等による洗浄の徹底を周知する。
- ・遊離残留塩素濃度を適正に管理する。

(2) 不適時の対応

- ・遊離残留塩素濃度が基準を満たしているかを確認し、満たしていない場合は、塩素注入量を増加する。
- ・補給水量を増やす。

一般細菌

(1) 日常管理

- ・遊離残留塩素濃度を適正に管理する。

(2) 不適時の対応

- ・遊離残留塩素濃度が基準を満たしているかを確認し、満たしていない場合は、塩素注入量を増加する(通常の遊離残留塩素濃度よりも高めに保持する)。
- ・補給水量を増やす。

レジオネラ属菌(加温プール)

(1) 日常管理

- ・プール水の残留塩素濃度を保持し、消毒する。
- ・プール・採暖槽・配管・集毛器・ろ過器等の洗浄・消毒を徹底し、生物膜が出来ないようにする。

(2) 不適時の対応

- ・気泡発生装置等を停止する。
- ・検出された系統の消毒等を行う。
- ・遊離残留塩素濃度を1.0mg/L程度に保持する。

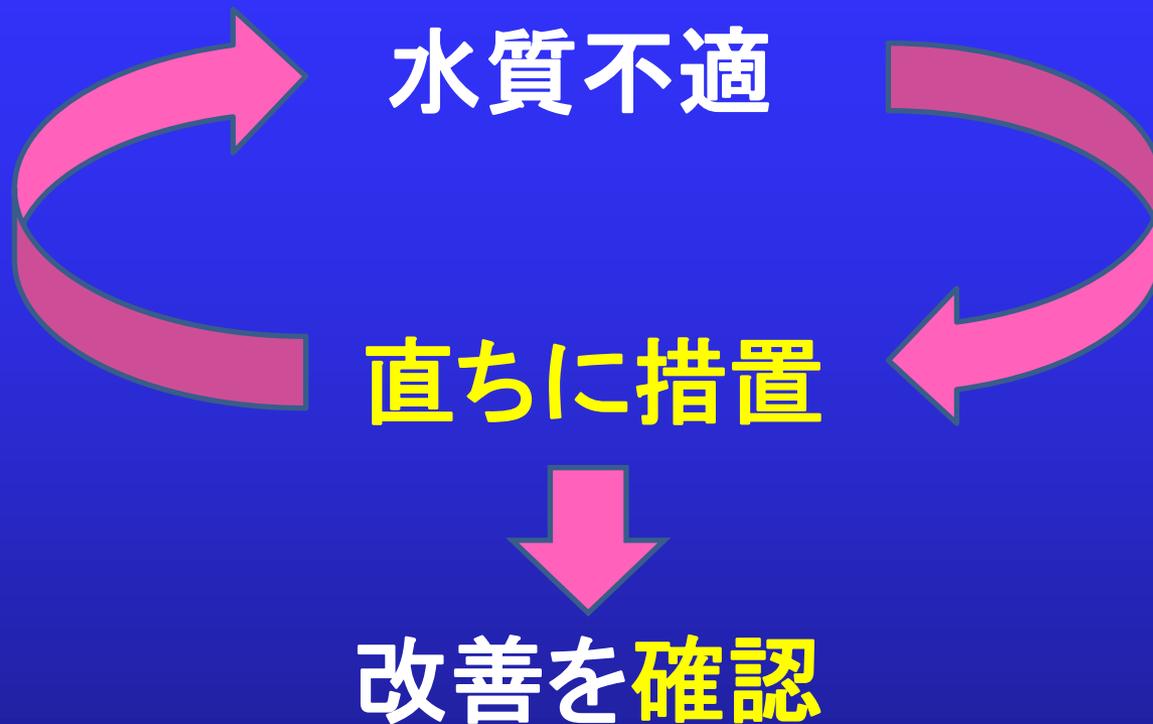
レジオネラ属菌(加温プール)

(3) 清掃・消毒を実施していても

レジオネラ属菌が検出されるときは...

- 清掃、消毒の頻度が施設の負荷に見合っているか。
- 清掃、消毒時に循環系統のすべての設備
(気泡発生装置等を含む)が稼働しているか。
- 水槽の壁面に亀裂、浮きがないか。
- 停滞水が発生しやすい部分はないか。
(連通管、水位計、気泡発生装置の配管 等)
- 不要な配管等はないか。

水質不適時、改善を確認するまで措置



プール維持管理状況報告にも、
水質検査不適時の対応を記入

4 設備管理のポイント

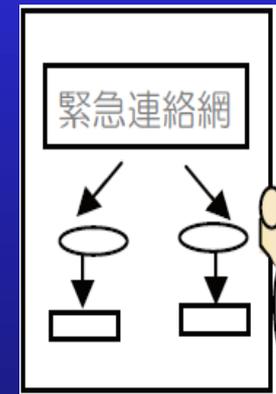
救命器具の準備

- 救命浮輪および麻なわ
- 自動体外式除細動器 (AED)
- 搬送用担架
- 救急用セット (三角巾、絆創膏、包帯、ガーゼ、止血帯、ピンセット及び消毒薬等)
- 口対口人工呼吸用感染防止補助具
- 毛布等



緊急連絡先の掲示

- ・緊急時の体制を確認
- ・緊急時に迅速な対応ができるようフロー図等に連絡先を記載
- ・内線電話の近くに掲示
- ・他職員と情報共有



薬品類の適正管理



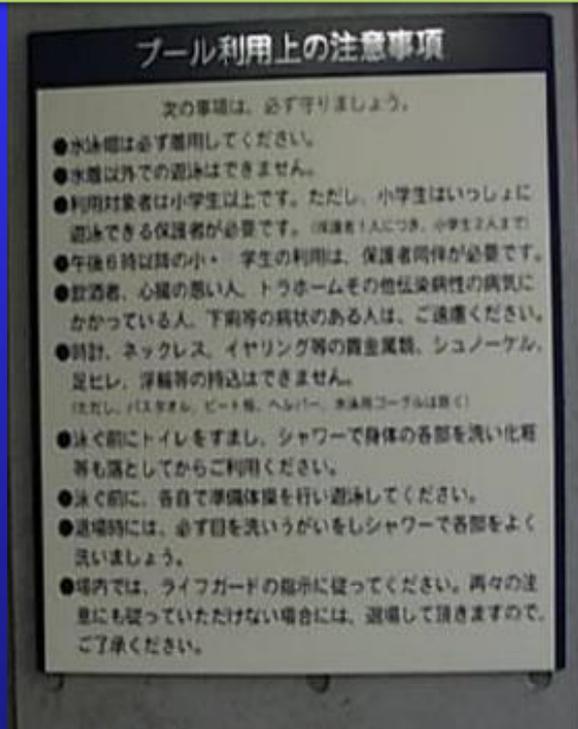
- ・ 薬剤はそれぞれ施錠可能な別々の保管場所で管理
- ・ 保管場所への薬剤名表示
- ・ 薬剤容器への名称表示
- ・ 水に濡れないように保管
- ・ 直射日光が当たらない場所に保管

水に濡れないよう、スノコを敷いた



利用者の注意事項、水質検査・構造設備点検結果

利用者の注意事項



構造設備点検の結果

当プールは、次の事項について日常点検を行い、施設の安全を確認しています。

区分	点検項目	点検結果
施設関係	柵(欄) 水口の蓋等が抜け、ボルト等で堅固に固定され、配管口に破い込み防止金具が取り付けられているか	蓋等が堅固に固定され、破い込み防止金具が取り付けられている。
	その他管理者が重要と考える項目	—
管理運営関係	監視員が適切に配置されているか	適切に配置されている(関係教諭)
	監視員に対して、プールの施設・構造や監視業務について十分な指導を行っているか	十分指導を行っている
	救命救護器具等は適切に配置され、直ちに使用できるか	適切に配置され、直ちに使用できる
	その他管理者が重要と考える項目	—

利用者の注意事項、水質検査・構造設備点検結果等
利用者の見やすい場所に掲示・表示してください

5 維持管理状況報告書

維持管理状況報告

施設所在地

経営者
(管理者)

プール維持管理状況報告 (月分)

プールの維持管理状況について、下記のとおり報告します。

記

- 1 プールの水質検査結果 別紙写しのとおり
- 2 水質検査実施日の残留塩素濃度測定結果 (プール日誌) 別紙写しのとおり
- 3 その他の検査結果 別紙写しのとおり
(レジオネラ属菌検査結果 (加温プール及び採暖槽のみ) 【1回/年】
 二酸化炭素測定結果 (屋内プールのみ) 【1回/2ヶ月】)
- 4 維持管理状況点検結果

点検項目	チェック
プール水は、貯水槽ごとに全換水したか。その際、貯水槽内開口部の安全を確認し、また、貯水槽の清掃を行ったか。【1回以上/年】	
閉場後直ちに、貯水槽内開口部の安全等、施設全体を点検し異常の有無を確認しているか。	
救命器具は、適宜点検を行い、直ちに使用できる状態で監視所に保管しているか。	
足洗い場及び腰洗い槽には、常に適量の塩素剤を入れているか。また、随時水を入れ替え清浄に保っているか。	
水位調整槽及び還水槽の点検を適宜行い、1年に1回以上清掃を行っているか。	
薬剤保管容器に名称を記載し、薬剤ごとに保管しているか。	
薬剤の補充を実施する係員に、必要な知識を習得させているか。	
救護のために、緊急時の連絡体制を整え、監視人に研修及び訓練を行っているか。	
利用者の見やすい場所に、水質検査及び構造設備点検の結果を表示しているか。	
プール日誌を毎日記録し、3年間保存しているか。	
常に整とんし、水泳者が利用する場所は、1日に1回以上清掃しているか。	
備考	

チェック方法

- : 適合
- ✓ : 不適合 (不適合の具体的な状況は備考に記入してください)
- : 該当なし

報告担当者名 _____
電話番号 _____

維持管理状況報告

施設所在地
経営者
(管理者)

プール維持管理状況報告 (月分)

プールの維持管理状況について、下記のとおり報告します。

記

- 1 プールの水質検査結果 別紙写しのとおり
- 2 水質検査実施日の残留塩素濃度測定結果 (プール日誌) 別紙写しのとおり
- 3 その他の検査結果 別紙写しのとおり
(レジオネラ属菌検査結果 (加温プール及び採暖槽のみ) 【1回/年】
 二酸化炭素測定結果 (屋内プールのみ) 【1回/2ヶ月】)
- 4 維持管理状況点検結果

点 検 項 目	チェック
プール水は、貯水槽ごとに全換水したか。その際、貯水槽内開口部の安全を確認し、また、貯水槽の清掃を行ったか。【1回以上/年】	
閉場後直ちに、貯水槽内開口部の安全等、施設全体を点検し異常の有無を確認しているか。	
救命器具は、適宜点検を行い、直ちに使用できる状態で監視所に保管しているか。	
足洗い場及び腰洗い槽には、常に適量の塩素剤を入れているか。また、随時水を入れ替え清掃に保っているか。	
水位調整槽及び還水槽の点検を適宜行い、1年に1回以上清掃を行っているか。	
薬剤保管容器に名称を記載し、薬剤ごとに保管しているか。	

施設の維持管理状況を毎月提出する

・許可プール等 → 保健所へ提出

・小中学校プール → 各市教育委員会

→ 保健所へ提出

維持管理状況報告

- 2 水質検査実施日の残留塩素濃度測定結果 (プール日誌) 別紙写しのとおり
- 3 その他の検査結果 別紙写しのとおり
 - 〔 レジオネラ属菌検査結果 (加温プール及び採暖槽のみ) 【1回/年】 〕
 - 〔 二酸化炭素測定結果 (屋内プールのみ) 【1回/2ヶ月】 〕
- 4 維持管理状況点検結果

点 検 項 目	チェック
プール水は、貯水槽ごとに全換水したか。その際、貯水槽内開口部の安全を確認し、また、貯水槽の清掃を行ったか。【1回以上/年】	
閉場後直ちに、貯水槽内開口部の安全等、施設全体を点検し異常の有無を確認しているか。	
救命器具は、適宜点検を行い、直ちに使用できる状態で監視所に保管しているか。	
足洗い場及び腰洗い槽には、常に適量の塩素剤を入れているか。また、随時水を入れ替え清浄に保っているか。	<input type="checkbox"/>
<div style="background-color: yellow; border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>腰洗い槽がない。または、使用していない場合該当なし</p> </div>	
薬剤の補充を実施する係員に、必要な知識を習得させているか。	
救護のために、緊急時の連絡体制を整え、監視人に研修及び訓練を行っているか。	
利用者の見やすい場所に、水質検査及び構造設備点検の結果を表示しているか。	<input type="checkbox"/>
プール日誌を毎日記録し、3年間保存しているか。	
<div style="background-color: yellow; border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>水質検査・構造設備の点検結果の掲示が最新で見やすいか再度確認</p> </div>	

添付書類について

- 1 プールの水質検査結果 別紙写しのとおり
- 2 水質検査実施日の残留塩素濃度測定結果（プール日誌） 別紙写しのとおり
- 3 その他の検査結果 別紙写しのとおり
 [レジオネラ属菌検査結果（加温プール及び採暖槽のみ）【1回/年】
 二酸化炭素測定結果（屋内プールのみ）【1回/2ヶ月】]
- 4 維持管理状況点検結果

点 検 項 目	チェック
プール水は、貯水槽ごとに全換水したか。その際、貯水槽内開口部の安全を確認し、また、貯水槽の清掃を行ったか。【1回以上/年】	
閉場後直ちに、貯水槽内開口部の安全等、施設全体を点検し異常の有無を確認しているか。	
救命器具は、適宜点検を行い、直ちに使用できる状態で監視所に保管しているか。	
足洗い場及び腰洗い槽には、常に適量の塩素剤を入れているか。また、随時水を入れ替え清浄に保っているか。	
水位調整槽及び還水槽の点検を適宜行い、1年に1回以上清掃を行っているか。	
薬剤保管容器に名称を記載し、薬剤ごとに保管しているか。	
薬剤の補充を実施する係員に、必要な知識を習得させているか。	
救護のために、緊急時の連絡体制を整え、監視人に研修及び訓練を行っているか。	
利用者の見やすい場所に、水質検査及び構造設備点検の結果を表示しているか。	
プール日誌を毎日記録し、3年間保存しているか。	
常に整とんし、水泳者が利用する場所は、1日に1回以上清掃しているか。	

備 考

維持管理状況報告 ～添付書類～

(1) 水質検査結果

- ・水質検査の結果で不適があった場合には、保健所にも連絡のうえ、措置を講じる。
- ・再検査を行い改善を確認する。
行った措置は備考に記入

維持管理状況報告 ～添付書類～

(2) 残留塩素濃度の測定結果

- ・水質検査を行った日の測定結果を添付
- ・毎時測定
- ・0.4mg/L未満だった場合
 - ➡ 対応後基準値を満たしたことを確認し、その方法と測定値も記入
- ・プール本体で実測
- ・プール日誌でも可
- ・遊泳がなかった場合、直近の日誌等を添付し、備考に記載

維持管理状況報告 ～添付書類～

(3) レジオネラ属菌検査(加温プール、採暖槽のみ)

- ・ レジオネラ属菌が検出された際は、速やかに保健所へ連絡する。

(4) 二酸化炭素測定結果

- ・ 屋内プールでは2カ月に1回二酸化炭素濃度を測定する。

維持管理状況報告 ～まとめ～

- (1) 一ヶ月分の管理状況を速やかに報告
- (2) レジオネラ属菌検査や二酸化炭素測定を行った月は検査結果が出てから報告
- (3) 備考欄等への記載
 - ・チェックに不適合がある
 - ・その他対応の必要な問題があった⇒講じた具体的な対策や改善状況等を記入
- (4) 関係ない書類は送付しない。

今シーズンも事故のないよう、
プールの安全・衛生管理を
宜しくお願いします。



～ご清聴ありがとうございました～